

若武者育成塾 11月度 活動レポート

高校名	大森学園高等学校	記入者	中川 才人	記入日	11月 28日
プロジェクト名	W架け橋PJ				

【今月の活動】

日付	活動	担当者
11/1 (日)	葛西臨海水族園に行き、話を聞いた	全員
11/6~12 (金)	図書館で借りた本を輪読した	全員
11/21 (土)	大師河原水防センターに行き、話を聞いた	全員
		全員

【今月の活動を通じて感じたこと、学んだこと】

今月の活動では主に話を聞いたり、本を読んだりして干潟の知識を増やす活動をしてきました。

葛西臨海水族園では、普段行っている干潟に関する活動を詳しく聞き、さらに12月に行われる地引網調査への参加も決まりました。多摩川干潟の環境調査につなげられるように勉強できる機会をつくることができ良かったと思います。

大師河原水防センターでは、活動や多摩川干潟に生息している生物の図鑑など貴重な情報を手に入れることができました。さらにもし橋ができだとして、多少は生態系に影響は出ると予想されるが、崩壊することはないという情報もわかりました。

【今月うまく行ったこと、なぜうまくいったのか】

今月うまく行ったこと	なぜ、うまくいったのか
12月までの目標である、干潟の知識を増やすことや、同じ活動をしている団体との連携が2つも取れました。それにより、計画の遅れを大幅に取り戻すことができましたと思います。	先月でのアプローチが功を奏し、さらに今月でも一つの団体とも話ができた活動力にあふれる月だったと思います。橋ができても大して生態系に影響を与えないという情報を得て、僕たちが地域の方々に呼びかけをする必要が少なくなったかもしねないと感じています。

【今月うまく行かなかったこと（課題）と、それに対して来月どうしたいか】

今月うまく行かなかったこと	来月どうしたいか
12月20日の成果発表会まで一か月を切ったのですが、学校の入試説明会での演示実験の準備が重なり、まだ予定が追いついていません。さらに、中川が川崎の土木関係者から得た重要情報が書いてあるメモをなくし、作業が滞ってしまいました	来月は、発表会に向けてのパワーポイント制作、地引網調査などと忙しく、さらには中川の失態でメモをなくしたのでもう一回土木関係者と連絡を取る。これらを、20日に間に合うようにしなければならぬので、頑張りたいです。

【チームアシスタントからのコメント】

ただの調査・学習から活動の幅が広がっているようで安心しました。活動報告を聞いて、次は何をするのかなとわくわくしながら読みました。パワーポイントの作成は大変労力のかかるものだと思います。一人にまかせ

っきりにせず、きちんと役割分担を行い3人で一丸となって作成してください。
メモをなくしたことに對して、なぜなくしたのか・なくさないためにはどうすればよいのか・今後同じようになくした場合どのようにカバーできるかをしっかり考えてください。社会人の方は大変お忙し中、時間を割いてくれていることをくれぐれも忘れることなきよう！